



2021.9月発行

第52集

協議会だより



写真提供：上澤真樹

令和3年度通常総会を終えて

一般社団法人 岩手県訪問看護ステーション協議会
会長 関 りゅう子

令和3年度の岩手県訪問看護ステーション協議会の総会は、4月29日に開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き縮小し、オンライン方式で実施、令和2年度事業報告並びに決算が承認されました。

令和2年度の事業は新型コロナウイルス感染防止対策が主な活動となりました。特に事務局は、新型コロナワクチン接種希望者の取りまとめから予診票の送付、接種当日までを一手に対応しております。また、すでに届いているとは思いますが「コロナ対策マニュアル」を作成しましたので活用いただければと思います。

次に、令和3年度の事業計画は基本方針に変更はなく、予算案等承認されました。日本看護協会は、令和3年度の重点政策・重点事業に新たに「地域における健康危機管理体制の強化」、災害や感染への対応等、地域の健康危機への対応体制の強化に取り組むことが加えられました。今体験している新型コロナ感染症は、他の感染症や災害等、平時からの対応が大切なことを気づかせてくれました。今後、重要課題として取り組んでいかなければと思います。

令和2年度に訪問看護人材養成研修受講者を委員に教育委員会を設立しましたが、計画した研修会は開催できませんでした。今年度は在宅ケアの質の向上を目指し、研修計画の企画から運営までを担当します。さらに、令和2年度新規に開始した訪問看護の現場を支援する事業は、無料電話相談等として取り組んで参ります。

昨年から続くコロナ禍は、図らずも、社会に看護の力をアピールする機会になったとか、当協議会においても、地域の期待に応えるべく一歩を踏み出さなければと思っています。会員の皆様には、日頃のご支援を感謝するとともに、今後増々のご協力をお願いします。



リハヴィレッジいわて訪問看護ステーション

管理者 釜石 絵利子



私共は、看護師4名、理学療法士1名 作業療法士3名、事務員1名 計9名で運営を行っております。盛岡市内で開所後8年が経過し、2年前に滝沢市鶴飼諸葛川16-19に併設している通所施設「リハビリの里たきざわ」の敷地内に事務所移転いたしました。開設から10年経過しましたが、訪問と通所施設をご利用する方が少しずつ増えております。小さなステーションの為まだまだ未熟であり、日々利用者様より学ばせていただき、反省する毎日を送っております。

私共のコンセプトとして、「住み慣れた場所でその人らしく暮らせるような社会づくり」を目指し、時にはみんなで喧々諤々自分の意見を出し合いながら、「これでいいのか?批判的吟味を!」キーワードに話会う機会が多い職場かもしれません。(結論が見えず空中分解していることも多々…)

今後は地域の特徴を把握しつつ自分たちができること、しなくてはならないことを念頭に置きながら未熟な分、いつでも元気に前に進んでいきたいと思います。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を頂戴しながら成長していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



訪問看護ステーション巣子

管理者 佐々木 久留美

当事業所は、作業療法士である代表が訪問をやりたいと、元号が変わった令和元年5月がから始まりまして、2年ちょっとが過ぎました。

始めは、右も左も分からずどうなる事かと思っていましたが、地域医療の担い手として周りの皆様に支えていただきながらここまでやってこれたと日々感謝しながらやらせて頂いております。

うちのモットーは、出来る限り利用者様やその周囲の家族の皆さんとの気持ちに寄り添いながら、慣れた環境で少しでも長く日々を過ごすことをお手伝いしていこうです。



なかなか難しいこともありますが明るく誠実に対応し、時には厳しくなりますが穏やかな時間が過ごせればと、スタッフの間で申し送りをし、お互いに得た情報を交換しながら利用者が安心して頼ってもらえるよう頑張っております。

まだまだ勉強中の身であり、皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、よろしくお願いいたします。

フジクラ訪問看護リハビリステーション

管理者 林 昭

釜石市にある世界遺産、「橋野高炉跡」側にある、フジクラ訪問看護リハビリステーションです。鳥の声やシカの姿に癒される自然に恵まれた地域です。

当ステーションは、カウンセラーの資格を持つ元アパレル系サラリーマン看護師や住環境福祉コーディネーター1級のST、調理師、防災士、食生活アドバイザーの資格を持ち、FMラジオのパーソナリティをしている看護師など、バラエティに富んでおり、資格を生かして多角的な視野を持ち地域に密着し、その方の暮らしに沿ったケアを提供しています。

看護師5名とセラピスト2名がスクラムを組んで、健康増進・疾病予防だけでなく、最期を迎えるその日までその方がその方らしく生きることを支援しています。

鉄の町釜石にある訪問看護ステーションとして固い信念で日々知識向上に努め、豊かで柔らかい人間性を身に付け、質の高い看護を提供できるよう努めています。



訪問看護ステーションファミリー

管理者 松登 裕子

初めまして、ごくごく小さなステーション「ファミリー」でございます。

当ステーションは、株式会社「ファミリング」の1事業所であり開所して今年で5年目となります。

開所のきっかけは、在宅医療は看護と介護の両輪で成り立っておりどちらもなくてはならない存在である。先に開所したディサービスだけでなく、自宅においても利用者様の心や身体の状況を見ることができたら、利用者様が安定した生活をしていく上での一助になるのではという代表の思いがあつたからです。

現在当ステーションは、居宅介護支援事業所、訪問介護、ディサービスを併設しているので、スタッフと密に連携が取れ利用者様が体調不良になった際は早め早めの対応ができるようになりました。

また、病状について相談を受けることも多く、カンファランスを通じて学習する場が増え互いの成長につながっていると考えます。

看護師3名、代表1名、事務員1名の少人数であり利用者様の数も多くはありませんが、「ファミリー」と言う名前のように家族の一員として看護するという姿勢を大事にし、利用者様及びその家族を見守っていきたいと思っておりますので、今後共ご指導よろしくお願ひいたします。



岩手県訪問看護ステーション協議会では会員を募集しております。会員の皆様のお近くに未加入のステーションがございましたら、ぜひ声をかけてほしいと思います。会員同士が力を合わせ新型コロナウイルス感染症対策や、日頃の悩みなどを分かち合いながら、よりよい訪問看護の提供ができたらしいと思います。



令和3年度岩手県訪問看護ステーション協議会 役員・委員です。

よろしくお願ひ致します。

会長理事	関りゅう子	岩手県訪問看護ステーション協議会
副会長理事	鈴木美和子	岩手県看護協会立東山訪問看護ステーション
	ガルシア小織	訪問看護ステーションメディケア
総務理事	飯嶋純一	訪問看護ステーション結いの手
会計理事	高橋栄子	訪問看護ステーションありがとう
広報	上澤真樹	訪問看護ステーションらら
	鎌田真紀	内丸病院訪問看護ステーション
教育・研修	高橋和枝	訪問看護ステーションはなえみ
災害対策	坂下英治	訪問看護ステーションほほえみ
監事	阿部愛子	しわ訪問看護ステーション虹
	苗代澤洋子	訪問看護ステーション縁
ブロック長	中央A 吉田香織	ブライ特斯テージ
	中央B 松本夕季	しづくいし訪問看護ステーション心
	県南A 菊地浩子	水沢病院訪問看護ステーションきらり
	県南B 内館真由美	訪問看護ステーション北上済生会
	沿岸 ガルシア小織	訪問看護ステーションメディケア
教育委員会	中央A 飯嶋純一	訪問看護ステーション結いの手
		訪問看護ステーションやはば
		内丸病院訪問看護ステーション
	中央B 高橋栄子	訪問看護ステーションありがとう
		訪問看護ステーションはなえみ
	県南A 鈴木美和子	岩手県看護協会立東山訪問看護ステーション
	県南B 大竹央子	総合花巻病院訪問看護ステーション
	沿岸 ガルシア小織	訪問看護ステーションメディケア

▶ホームページリニューアルのご案内



岩手県訪問看護ステーション協議会では令和3年8月よりホームページをリニューアル致しました。ホームページには情報収集がしやすいよう「新着情報」と「イベント・研修」に分け表示、今後細かな情報の発信をしたいと思います。バースペースには、「コロナ対策マニュアル」(岩手県訪問看護ステーション協議会作成PDF 2.11MB)や「協議会だより」「岩手県版新卒訪問看護師育成プログラム」「岩手県版新任訪問看護師育成プログラム」等が閲覧、ダウンロードできます。また「いわて医療的ケア支援ガイドブック」岩手県保健福祉部障がい保健福祉課様への相互リンクもご参考ください。

編集後記

東京オリンピック、選手の方々の感謝の言葉がいまだに心に響いております。しかしコロナウイルス第5波が終息の気配がありません。そのような中、利用者様の感謝の言葉に救われる今日この頃です。



（广報委員）

一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会

〒028-3615 紫波郡矢巾町大字南矢幅7-445 TEL 019-613-4493 FAX 019-613-4494